※令和３年度以前入学生用

学校番号	３００７

令和５年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ａ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	現代文Ａ　改訂版（大修館書店）						
副教材等	最新国語便覧（浜島書店）　　字義で覚える常用漢字（浜島書店）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・社会人に必要となる基礎的な国語の力を身に着けることを心がけましょう。
・「読む能力」を向上させましょう。
・コミュニケーションのための「話す・聞く能力」と「書く能力を」を高めましょう。
・古典の時間では、有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく心情などを理解するために語彙力や文法の知識を身につけましょう。
・予習として本文を読んでおきましょう。授業後は内容を振り返り、できない個所をできるように練習しておきましょう。
・宿題、提出物について、丁寧に、間違いなく仕上げましょう。期日までに提出することは厳守です。

２　学習の到達目標

・目的や場にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。
・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。
・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝えあうことができる。
・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

３　学習評価（評価基準と評価方法）

観点	a：関心・意欲・態度	b：話す・聞く能力	c：書く能力	d：読む能力	e：知識・理解
観点の趣旨	国語で伝えある力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。			文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に着けている。
評価方法	行動観察 記述の点検（ノート、ワークシート等）			記述の確認及び分析 定期考査	行動観察 記述の確認（ノート、ワークシート） 小テスト 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和３年度以前入学生用

４　学習の活動

	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元（題材）の評価基準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	将来を考える	教材 「どんな人になりたかったか？」	○			◎	○	ａ：教材文に興味を持ち、筆者が伝えたいことを読み取ろうとしている。 ｄ：コーノさんがどのような人物かを正しく理解し、筆者が伝えようとしていることを読み取っている。 ｅ：言葉を正しく理解し、使えるように語彙数を増やしている。	ａ：行動観察、記述の点検 ｄ：記述の確認、定期考査 ｅ：記述の確認、小テスト、定期考査
	文化の理解	教材 「和の思想、間の文化」	○			◎	○	ａ：教材文を読み、日本文化の特質について興味を広げている。 ｄ：わが国の文化について、西洋との比較を通して理解し、「和」と「間」の関係について理解を深めている。 ｅ：言葉を正しく理解し、使えるように語彙数を増やしている。	ａ：行動観察、記述の点検 ｄ：記述の確認、定期考査 ｅ：記述の確認、小テスト、定期考査
	自然を見つめる	教材 「ウサギの耳はなぜ長い？」	○			◎	○	ａ：生き物の生態について興味を持って理解しようとしている。 ｄ：筆者の説明を具体例と関連付け、共進化とはどのようなものかを理解している。 ｅ：言葉を正しく理解し、使えるように語彙数を増やしている。	ａ：行動観察、記述の点検 ｄ：記述の確認、定期考査 ｅ：記述の確認、小テスト、定期考査

※令和３年度以前入学生用

	情報と私たち	教材 「情報の力関係」	○			◎	○	ａ：教材文に興味を持ち、メディアと情報の力関係について考えようとしている。 ｄ： 文章と図の対応関係に注意して読み、社会生活の中での力関係について考えを深めている。 ｅ：言葉を正しく理解し、使えるように語彙数を増やしている。	ａ：行動観察、記述の点検 ｄ：記述の確認、定期考査 ｅ：記述の確認、小テスト、定期考査
２学期	小説を楽しむ	教材 「ざしきわらし」	○			◎	○	ａ：作品の構成を把握し、小説を読み深めるおもしろさを味わおうとしている。 ｄ：構成や時間軸と「私」の心理を理解している。「ざしきわらし」がいることが何を暗示しているか理解している。 ｅ：言葉を正しく理解し、使えるように語彙数を増やしている。	ａ：行動観察、記述の点検 ｄ：記述の確認、定期考査 ｅ：記述の確認、小テスト、定期考査
	社会で生きる	教材 「幸せの分量」	○			◎	○	ａ： 自分にとって「幸福」とは何かを積極的に考えようとしている。 ｄ：「お金」や「親父」に対する筆者の考えを読み取り、主張を理解している。 ｅ：言葉を正しく理解し、使えるように語彙数を増やしている。	ａ：行動観察、記述の点検 ｄ：記述の確認、定期考査 ｅ：記述の確認、小テスト、定期考査
	小説を楽しむ	教材 「青が消える（LosingBlue）」	○			◎	○	ａ：作品に興味をもち、登場人物の心情を想像しながら読もうとしている。 ｄ：「僕」の心情の動きを場面に沿ってとらえ、「青が消える」ということがどのようなことを暗示しているかについて考えを深めている。 ｅ：言葉を正しく理解し、使えるように語彙数を増やしている。	ａ：行動観察、記述の点検 ｄ：記述の確認、定期考査 ｃ：記述の確認 ｅ：記述の確認、小テスト、定期考査

※令和３年度以前入学生用

３学期	漱石・鴎外の世界	教材 「高瀬舟」	○			◎	○	ａ：作品に興味をもって意欲的に取り組んでいる。 ｄ：喜助が弟を殺してしまった事情とその後の感情を読み取り、庄兵衛の心情の変化を理解している。 ｅ：言葉を正しく理解し、使えるように語彙数を増やしている。	ａ：行動観察、記述の点検 ｄ：記述の確認、定期考査 ｅ：記述の確認、小テスト、定期考査

※ 評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。